

「オンライン版 防衛政策史資料」は、2005年度に防衛庁から国立公文書館に一括移管された「防衛庁史資料」、2018年・2019年度に移管された「防衛庁50年史関連寄贈資料」をデータベースとして再編したものである。データベース化にあたっては、適宜加筆・修正を加え、細目録化を行った。データベースの各項目は、次の通りである。

(1) 資料番号

原則、国立公文書館の請求番号に基づき、下記の通り加工した。また、細目録化を行った資料に関しては、_ (アンダーバー) とともに枝番号を付した。

例：請求番号 平30防衛00013100 → 資料番号 H30B00013

請求番号 令1防衛00006100 → 資料番号 R1B00006

(2) 簿冊名

国立公文書館の簿冊名を踏襲しているが、抽象的な標題が付された回想録類等の簿冊に関しては、原本をもとに、標題を採りなおした。

例：自衛力の確立4 (1/5) → 白川元春元統幕議長回想証言摘録

(平17防衛01988100)

(3) 資料名

基本的に標題がついているものには、その標題を記した。

(4) 作成年月日

基本的に、原資料に付されている年月日を付した。

(5) 指定

「極秘」「秘」などの指定区分である。ただし、「取扱いにつき特に注意すること」「取り扱いには特に御注意下さい」といった記述は、「取扱注意」とまとめた。

(6) 作成者、宛先

文書の発信者等は、作成者とまとめた。

(7) 備考

原資料への書き込みの有無等について記した。また、参事官会議議事要録などの議事録類については、原本に記されている議題等も付した。

(8) 編者注

参考情報として、国立公文書館の請求番号を記した。

・画像について

原資料そのものの劣化等により、判読しがたい部分があることを了承されたい。